



VOL. 125

09月  
10月



今月の  
特集



私の  
履歴

27



## 私の履歴 27



## 思い出に残る人々 ②

今回は父のことを書いたのですが、今回は母について書こうと思います。前号で書いたように母も父と同様に岡山県出身です。兄・姉・妹と4人兄弟の次女として、兄弟仲良く育ったのだと思います。21歳の時に縁あって父と結婚して23歳で私を生まれました。母の妹とはとりわけ仲が良く、私の小さい時にその叔母は(わざわざ岡山から横浜に来て)いつも私をおぶってくれていたのです。近くの商店街の人から私はその妹の子供だと間違えられたほどだそうです。

幼少時には岡山駅から歩いて程ない距離にある母の実家に家族で遊びに行きました。横浜といっても田舎の私の家の周りよりも母の実家はずっと賑やかな街中で家も広々としていました。私には、横浜より岡山の方がずっと都会に思えて不思議でした。岡山の母の実家で会う人は皆冗談好きでユーモアのある明るい人でした。親戚から私たち兄弟(私には一人妹がいます)はとても親切にしてもらい、いつも本当に可愛がってもらいました。私は笑いの絶えない岡山の家が大好きでした。

母もそんな家庭で育ったためか、明るく冗談の好きな人です。母は新しいもの好きで、アイスクリームの天ぷらやシュークリームをつくったりしてくれました。私が小学校低学年の時にはまだ20歳代だった母は、おしゃれも大好きでいろいろな服を自分で作って着ていました。日本が目に見えて豊かになっている時代でした。私たちも毎日楽しく暮らしていました。

残念ながら、母は40歳前からかなり重症のリウマチにかかったため、体のあちこちが痛むようになり、徐々に家事ができなくなってしまいました。それでも元気な間は私が友達を家に連れて行くと、ご馳走を振る舞って、私の友達とすぐに仲良くなりましたが、今でも母のファンだという友達も多いのです。

母は兄弟・友達・中学高校時代の生活の話をよくしてくれ、私は母の昔話を聞くのが好きでした。また母には靈感のようなものがあるらしく、「ヒトダマ」を見た話などを私と妹にしてくれました。母の話し方も上手だったのだと思います。私は母にねだって何回も聞かせてもらいました。《親戚のあの人が今度この家を訪ねてくる》夢や《飛行機が落ちる》夢を見たなどと母が話すと、その少し後に本当にそうなるのでびっくりしました。

今は長年の関節リウマチのために、体じゅうの関節が炎症で傷んでしまって、母は部屋の中を歩くのさえ転んだりして危険な状態になってしまいました。口だけは昔と変わらず元気で、心配症の性格のためか今でもいつも私に「ああしろ」「こうはするな」と指図したくて仕方がないようです。

そのくせ母は度胸があるというか、無謀なことも結構していました。女性ドライバーがまだ珍しかった時代に、教習所に行かずに自動車の運転免許を取りました。免許取得直後に父の頼みを聞いて、お正月に横浜の自宅から皇居の前にある父の会社まで家族全員を乗せて自動車を運転し父を送って行きました。運転があまりに無謀(下手)だったので、警官に呼び止められて免許証提示を求められていました。今思うと、よく事故が起らなかったものだと思います。でも私はそんな母が大好きです。いつまでも長生きしてほしいと思っています。(次号へ続く)

## あなたの眼は大丈夫? 『眼の定期受診』 看護師 大場郁子

10月10日は「眼の日」です。皆さん眼科には定期受診していますか? 網膜の毛細血管が、高血糖で侵される「糖尿病網膜症」は、かつては成人の視覚障害の原因の第1位でした。最近では治療の進歩などにより減少してきていますが、糖尿病の患者さんの増加に伴い、いまだに年間約3000人がこのために視力を失っています。よく覚えておいて下さいね。

- はじめのうちは全く自覚症状がありません。進行するとかすんだり、線がゆがんで見えたり、虫が飛んで見えたりします。一時的に症状が改善することもあります。
- 糖尿病と診断されたら目の自覚症状がなくても直ちに眼科を受診しましょう。
- 眼の病気は糖尿病が原因で発症・進展するため、厳格な血糖コントロールを継続することが効果的です。適切な治療により、目の病状が安定することがあります。
- 糖尿病網膜症は単純(軽症)、増殖前(中等症)、増殖網膜症(重症)の3段階で進行します。

早期発見・早期治療のために定期的な眼科への受診が必要で大変重要です。このために糖尿病連携手帳があります。いつも一緒に持ち歩くようにして下さい。下に糖尿病の方のための精密眼底検査の目安を書きました。参考にして、あなたの失明を防ぎましょう。

### 【精密眼底検査の目安】

《進行度》	《自覚症状》	《治療法》	《受診の目安》
①網膜症なし(安心)	まったくない	血糖コントロール	6ヶ月~1年 に1回
②単純網膜症(注意)	まったくない	血糖コントロール	3ヶ月~6ヶ月に1回
③増殖前網膜症(危険)	ほとんどない	血糖コントロール レーザー光凝固術	1ヶ月~2ヶ月に1回
④増殖網膜症 (非常に危険)	視力低下 (時に失明)	血糖コントロール レーザー光凝固術 硝子体手術	2週間~1ヶ月に1回

## 休診のお知らせ

9月~11月の診療予定です。宜しく御了承ください。

9月	S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

  

10月	S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

  

11月	S	M	T	W	T	F	S
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

今年の夏は天気が急変して豪雨が多くて大変でした。地球温暖化の影響でしょうか? 願わくば秋らしく、いいお天気が続きますようにと祈っています。皆さん! 外に出て爽やかな秋を楽しみましょう!